

稼働パターンによって選択できる2種類の充電方法

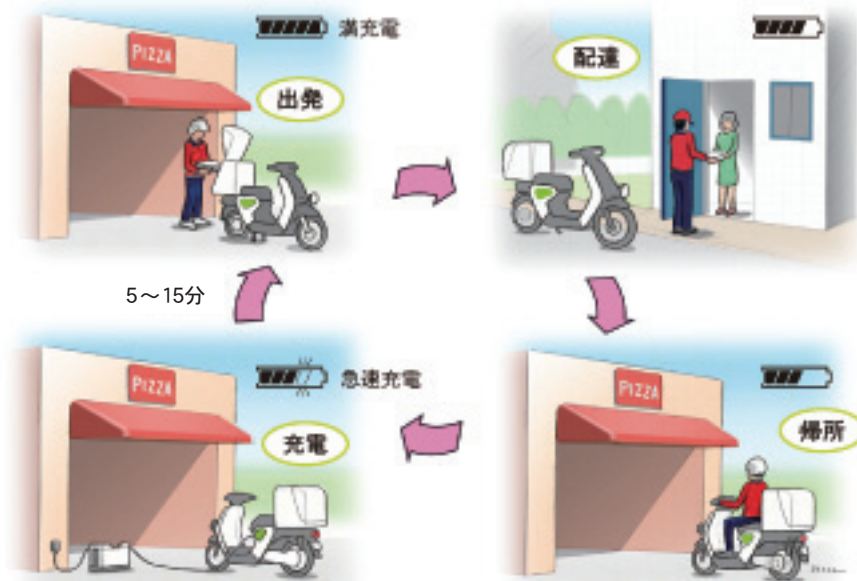
EV-neoには、「急速」「普通」の2種類の充電器を用意し、いずれも車体と充電器を別体・別売りとしました。業態による車両の稼働パターンの違いや、複数の車両で一台の充電器を共有すること、またそれらの組み合わせでの使用などを考え、お客様の用途に合わせて充電器の種類と台数をお選びいただけます。

急速充電器

配達拠点を中心に「行って、戻ってくる」循環型の使用形態において、拠点帰着後のわずかな時間で継ぎ足し充電をすることで、活用範囲をより多く活用していただけたらと考え、EV-neoでは急速充電器を用意しました。これにより、約30分でゼロから満充電（気温25℃環境下）まで充電出来る急速充電を可能としました。

また、「充電開始～満充電の少し前までは高レート充電を行い、それ以降は低レート充電に切り替える」というステップダウン充電方式を採用し、急速充電器でも満充電を可能としております。

■継ぎ足し充電の活用イメージ



■ステップダウン充電

